

背景

- 全国でサイクルツーリズムや自転車の活用が推進されている。
- 静岡県でオリンピックの自転車競技開催があり、県全体で自転車を活用した地域活性に積極的。
- 太平洋岸自転車道（ナショナルサイクルルート）や富士山一周サイクリングルートが整備された。
- 地域密着型サイクルレーシングチーム「レバンテフジ静岡」の本拠地となっている。

現状の課題

- 坂が多い地域のため、自転車の利活用が進んでいない。
- 自動車依存度が高く、二次交通の利用も減少している。
- 富士山の他に、目玉となるコンテンツに乏しく、市の認知度が低い。
- 交通の要衝に位置しゲートウェイ機能は高いが、観光客の市内での滞在が少ない。

事業の目的

自転車による富士市の魅力の向上と地域活性化

市民や観光客など、多くの人々が自転車を「観て楽しむ」「乗って楽しむ」ことができる魅力的なまちを目指して、関係人口や交流人口を増加させ、富士市を活性化させる

これまでの取組

- R3.10 「自転車活用推進計画」策定
- R3.11 富士市サイクルステーション「ふじクル」オープン
- R4.3 「富士山サイクルロードレース」を初開催
R5.3に第2回大会、R6.3に第3回大会を開催
- レバンテフジ静岡と連携した、自転車の普及啓発の実施



静岡県富士市 人が集まり、地域が繋がる自転車活用事業

事業内容

- **市街地での自転車レース開催**
- 魅力あるサイクリングコースの創出
- 富士山麓を利用したMTB及びグラベルバイクイベントの開催
- ランバイクイベントの開催
- 自転車の交流拠点の整備 など



成果・目標

富士市が自転車のまちとして賑わう

- 定期的な自転車レースの開催
- サイクルステーション来場者の増加
- レンタサイクル利用者の増加
- 観光来訪者の増加
- 市内飲食店の売上増加
- 宿泊観光客の増加
- 通勤時間帯の渋滞緩和
- 関係人口、交流人口の増加

得られる成果等

企業に求めるもの

- 企業版ふるさと納税でのご寄附だけでなく、自転車活用事業に直接ご参加いただき、企業様と一緒に事業を推進していきたいと考えています。

企業のメリット

- 自転車による地域のにぎわい創出事業を企業版ふるさと納税により支援いただくことで、企業の皆様が取り組むCSR活動を多くの市民や来訪者に知ってもらう機会となり、企業としてイメージアップやPR効果が高くなります。